



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 令和5年2月14日

＜事務局＞ 釧路市産業振興部農林課
085-8505
釧路市黒金町7丁目5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyouu/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

「第14回釧路地場工業展示会（メイド・イン・くしろ）」に出展

【概要】

くしろ木づなプロジェクトでは、地元産木材の利用推進や、森林資源の循環利用の普及啓発を目的として、釧路市観光国際交流センターで開催された「第14回釧路地場工業展示会（メイド・イン・くしろ）」に地域材を使ったえんぴつ作り体験などの出展を行いました。
（主催 釧路地域工業振興協会）

- 日時 令和5年2月4日（土）10:00～16:00
2月5日（日）10:00～15:00
- 場所 釧路市観光国際交流センター（釧路市幸町）

【実施内容】

このイベントは釧路の地場工業の技術と製品のPR、人材の育成などを目的に、くしろ冬まつりの時期に合わせてこれまで隔年で開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により今回は4年ぶりの開催となりました。各出展団体が工夫を凝らしたものづくりの体験には行列ができるほどの人気ぶり、賑やかな会場となりました。

くしろ木づなプロジェクトでは、身近なものづくりとして最適な地域材を使ったえんぴつ作り体験や木製品の物販などを行いました。えんぴつ作りは、3つの樹種から好きなものを選んで、カンナ掛け、仕上げにえんぴつを削って完成です。小さなお子様もカンナ作業にあっという間に慣れてきて、自分オリジナルの形に完成させたえんぴつに愛着を持っていただけたと思います。

この他にも、魚箱の有効活用を図った「魚ーカート（ぎょーかーと）」の体験会、商品企画研究会で開発した製品のアンケート調査、および各種木製品の物販を行い、売れ筋の把握や今後の商品化に向けた市場調査の取り組み等を行いました。

イベント全体で10,000名を超えるお客様にご来場いただきました。くしろ木づなプロジェクトでは、このようなイベントを通じて幅広い世代への木育や地域材利用拡大に向けて、今後も取組を引き続き進めていきたいと考えています。



ブースの様子



えんぴつ作り



えんぴつ作り



木製品の販売



魚ーカート



アンケート調査

＜釧路森林資源活用円卓会議＞

釧路市は、2005年(平成17年)の3市町合併により、森林面積は約10万ha(全道の市で1位)。まさに釧路市は「森林都市」。「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を2010年(平成22年)11月設置しました。これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室
(担当)澤田 卓也
TEL : 0154-31-4550
FAX : 0154-22-8972